

令和 5 年度
大久小中学校学校評価
(前期)



令和5年9月4日

保護者 各位

伊方町立大久小学校長 浅野 長武

大久小学校の教育に関するアンケート結果の報告について

初秋の候、皆様におかれましては、ますます御清祥のことと拝察いたします。日頃より、本校の教育活動に御理解と御支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、一学期末の学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。8月の職員会におきまして、アンケート結果を基に教職員全員で課題や改善策、指導方針等について話し合いました。その概要を下に記載いたしますので、別紙アンケート結果と合わせて御覧ください。

<学校評価アンケートの結果分析>

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を行いつつも、少しずついろいろな学校活動が再開されました。今年度は授業内容等の制限はなく、学校行事もほぼ例年通りに行えるようになりました。そのため、学校評価にもその結果が反映されてきていると思います。その点を踏まえ、結果の分析を行いました。なお、児童の成長段階や行事等の実施状況に合わせて、昨年度の前期と比較しています。

1 保護者アンケートの結果より

昨年度より数値がやや落ちている項目もありますが、ほとんどの項目で3以上の評価がされています。

【評価の高い項目】 ①地域と共に歩む学校 ⑬安全対策 ⑭いじめ・不登校対応
⑮保護者との連携 ⑯学力指導 ⑰学習指導・生徒指導
⑱人材活用 ⑲、⑳保護者の方々の学校への協力に関する項目
㉑、㉒児童と家庭の関わりに関する項目

安全・安心な教育活動を心掛けながら、学校と保護者間の連携が取れていることをありがたく感じています。今年度はアフターコロナの視点で各種行事や授業等を行い、地域や関係諸機関との交流も積極的に行えるようになりました。

【評価の低い項目】 ③家庭学習の習慣 ⑦整理整頓・清掃 ⑧はきもの

ここ数年、低評価が続いている項目です。引き続き、現状や児童の実態に合わせた指導を行い、改善を目指します。

【気になる項目】 ④児童の体力向上

近年の全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果において、子どもの体力・運動能力の低下が指摘されています。本校においても、5月に行った新体力テストの結果から同様のことが言えます。学校として、児童の健やかな成長という目標に向かって、運動の日常化を図り、児童の体力向上を目指します。また、学校以外の場合でも運動に親しむために、保護者との連携や啓発に努めていきます。気になることがありましたら、遠慮なく学校に御連絡ください。

2 児童アンケートの結果より

児童の評価については、ほとんどの項目で3以上の良い結果が出ています。

【特に評価の高い項目】 ①学校は楽しい ④そうじ ⑤はきもの ⑨係、当番 ⑩友達と協力 ⑫行事や集会 ⑮あいさつ ⑱生活習慣 ⑳地域が好き ㉑タブレット 今年度は、以前のような制限なしの教育活動が実施できるようになり、学校が楽しいと感じる児童が増えています。「学校行事や集会は楽しい」という項目の評価が上がっていることから分かります。また、役割への責任感や友達との協力についても良い結果になっているのは、行事や活動が増えたことと関係していると思います。地域への愛着やタブレット等を使った授業については、今年度も高い評価でした。今後もふるさとを愛する心を育て、ICT機器を効果的に活用した教育活動を推進していきます。
【評価の低い項目】 ⑧忘れもの 昨年度同様に、半数近くの児童ができていないという評価をしています。忘れものがあると、学習を円滑に行えません。「忘れものをしないためにどうすればよいか」を児童自身でしっかり考えさせるとともに、家庭との連携をさらに図っていききたいと思います。御協力をお願いします。
【気になる点】 昨年度に引き続き、評価で「1」を付けたり、「2」を多く付けたりする児童がいます。何らかの不安や悩みを抱えているのかもしれませんが、また、保護者アンケートと同様に、運動の項目も低下していますので、2学期以降対応していきます。全体評価の数字だけにとらわれず、児童一人一人に寄り添いながら健全育成に努めていきます。

3 教職員アンケートの結果より

教職員の評価については、3未満の評価項目が昨年度より増えています。

【評価の高い項目】 ③安全点検 ③避難訓練 ⑤目標啓発 ④服務 児童が安心して学校生活を送るためには、日々の安全点検、安全確保の徹底は大切です。また、自然災害が多発している近年の状況を踏まえ、避難訓練等の防災への取組を重点的に行っています。学校の教育目標や具体的な取組については、今後も機会を捉えて啓発し、家庭・地域との連携を深めていきます。
【特に評価の低い項目】 ②あいさつ ④挑戦 ⑫家庭学習 ⑱あいさつ ㉑道徳 ㉒運動 全体的に見ると、昨年度を下回る項目がやや増えた結果となりました。児童や保護者のアンケート結果と比較すると、教職員の自己評価が厳しいことも一つの要因であると思います。しかし、学力の向上や豊かな心の育成等、児童の学校生活に関する様々な面で課題がある結果となりました。学習面では、これまで培ってきたアナログ的な指導の良さを生かしつつ、ICT等のデジタルを効果的に活用して基礎・基本の定着に努めていきます。また、あいさつは人間関係の基本と捉え、継続して指導していきます。学校からの情報提供については、今後さらに充実させる必要があります。HPをはじめ、学級通信やマチコミメールなどでの情報発信を積極的に行いたいと思います。

※ アンケート結果表では、3以上(良好)の数値を黄色、2.5以下(要改善)の数値をグレーで色分けしています。

保護者の皆様には、日頃より学校の教育活動に御理解、御協力をいただき、大変感謝しております。また、児童も「あかるく・やさしく・たくましく」の校訓の下、日々成長しています。今後も安全・安心で、家庭や地域に愛され続ける学校づくりに努めてまいります。

最後になりましたが、アンケートへの御協力ありがとうございました。この結果を真摯に受け止め、この後の学校関係者評価委員会において、改善策を模索していきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。(分析:杉山 剛)

保護者アンケート結果（前期）

	項 目	R4 前期	R5 前期
1	子どもさんは、学校に行くことを楽しみにしている。	3.3	3.4
2	子どもさんは、学校や社会のルールが守れている。	3.3	3.4
3	子どもさんは、家庭学習の習慣が身に付いている。	2.9	2.8
4	子どもさんは、体力が向上している。	3.2	3.0
5	子どもさんは、学校での様子や出来事についてよく話す。	3.3	3.4
6	子どもさんは、家庭や地域であいさつをよくする。	3.4	3.4
7	子どもさんは、整理整頓や掃除を進んでしている。	2.5	2.6
8	子どもさんは、はきものをきちんとそろえている。	2.5	2.4
9	子どもさんのことについて、教職員に気軽に相談できる。	2.8	3.0
10	学校は、保護者に学校の教育方針をわかりやすく伝えている。	3.1	3.3
11	学校は、子ども、家庭、地域とともに歩む信頼される学校になるよう努力している。	3.5	3.5
12	学校は、学校・学級だより・ホームページ等で学校の情報を適切に発信している。	3.5	3.2
13	学校は、安全教育(生活安全・交通安全・防災等)に努力している。	3.6	3.7
14	学校は、いじめや不登校をおこさないように努力している。	3.6	3.5
15	学校は、保護者が授業等学校の様子を参観する機会を適切に設けている。	3.6	3.7
16	学校は、基礎学力を身に付けさせるための指導を適切に行っている。	3.5	3.7
17	学校は、子どもや学級の実態に応じて学習指導や生徒指導を行っている。	3.3	3.5
18	学校は、地域の環境や人材を積極的に活用している。	3.7	3.6
19	学校から配られる文書(学級通信等)には、必ず目を通してしている。	3.6	3.7
20	学校の行事(運動会・学習発表会など)には、できるだけ参加するようにしている。	3.6	3.8
21	子どもとふれあう時間を意識的にとっている。(例えば手伝い、親子読書、会話など)	3.5	3.5
22	子どもさんに望ましい生活習慣「早寝・早起き・朝ご飯」が身につくように気を配って	3.6	3.8

児童アンケート結果（前期）

がっこう かてい せいかつ 学校・家庭生活についてのアンケート(児童用)		R4 前期	R5 前期
ばん 番	こう 項 目		
1	がっこう たの 学校は楽しい。	3.4	3.6
2	じぶん きも 自分は、気持ちのよいあいさつができています。	3.6	3.2
3	じぶん がっこう やくそく まも せいかつ 自分は、学校のきまりや約束を守って生活している。	3.3	3.5
4	じかん じぶん いっしょう そうじの時間は自分は一生けんめいやっている。	3.9	3.8
5	じぶん 自分は、はきものをきちんとそろえている。	3.6	3.6
6	じゅぎょう 授業はわかりやすい。	3.3	3.5
7	じゅぎょう じぶん すす がくしゅう さんか 授業では自分から進んで学習に参加してる。	3.4	3.3
8	じぶん がくしゅうようぐ わす もの 自分は、学習用具など忘れ物をしない。	2.7	2.7
9	かかり とうばん しごと じぶん やくわり は 係や当番の仕事など自分の役割をきちんと果たしている。	3.4	3.6
10	じぶん とも きよりよく 自分は、友だちとなかよくしたり協力したりできている。	3.5	3.8
11	じぶん すす からだ うご あそ うんどう 自分は、進んで体を動かして遊んだり運動したりしている。	3.5	3.1
12	がっこう ぎょうじ しゅうかい たの 学校行事や集会は楽しい。	3.6	3.8
13	せんせい そうだん 先生たちになんでも相談できる。	3.0	3.1
14	じぶん すす どくしょ 自分は進んで読書をしている。	3.2	3.3
15	いえ ひと ちいき ひと 家の人や地域の人にあいさつをしている。	3.6	3.6
16	いえ ひと がっこう はな 家の人に学校のできごとを話している。	3.5	3.2
17	じぶん すす かてい がくしゅう 自分は、進んで家庭学習をしている。	3.2	3.4
18	じぶん はやね はやお あさ しゅうかん 自分は、早寝・早起き・朝ごはんの習慣ができています。	3.4	3.6
19	がっこう べんきょう す 学校で勉強することが好きだ。	3.2	3.4
20	じぶん す 自分が住んでいるところが好きだ。	3.8	3.8
21	でんし こくばん つか じゅぎょう たの タブレットや電子黒板などを使った授業は楽しい。	3.8	4.0

教職員アンケート結果（前期）

領域	順	項 目	R4 前期	R5 前期
教育目標	1	「ふるさとを愛し、心豊かでたくましく生きる大久の子を育てる」を理解し、その実現に向けて努力できたか。	3.1	3.0
	2	元気で明るいあいさつができる子に育っているか。	2.9	2.7
	3	思いやりのある言葉かけができる子に育っているか。	3.0	2.9
	4	失敗を恐れず進んで挑戦できる子に育っているか。	3.0	2.7
	5	子ども・家庭・地域とともに歩む信頼される学校になっているか。	3.0	3.0
教育課程	6	日課表や週時程の編成は適切であるか。	3.3	3.1
	7	学校行事等の計画や運営は適切に行われているか。	3.1	3.3
	8	地域の自然・文化・産業や地域の人々とのかかわりを生かした教育活動の展開に努めたか。	3.1	3.4
学力の向上	9	児童は、基礎的・基本的な内容が定着しているか。	2.9	2.9
	10	児童は、意欲的に授業に取り組んでいるか。	3.0	3.0
	11	児童は、意欲的に読書をしているか。	2.9	2.9
	12	児童は、家庭学習の習慣が身に付いているか。	3.0	2.7
	13	個に応じた指導に努め、楽しくよく分かる授業づくりに努めたか。	3.0	3.0
	14	学習習慣や基礎・基本の確実な定着を図り、確かな学力の定着と向上に向けて具体的方策を講じたか。	3.2	3.0
	15	家庭学習や読書の習慣が身に付くような指導ができたか。	3.0	2.9
	16	「総合的な学習の時間」のねらいに沿った学習ができたか。	3.2	3.0
	17	朝の白波タイム（補充、読解テスト、読書等）は有効に活用され、基礎学力の定着につながっているか。	3.0	3.2
豊かな心の育成	18	児童は、あいさつのできる子に育っているか。	3.0	2.6
	19	児童は、仲間を思いやり支え合う集団になっているか。	2.9	2.9
	20	児童は、学校や社会のルールが守れているか。	3.0	3.0
	21	道徳の時間を確保と指導の充実にも努め、心に響く授業展開を図ったか。	2.9	2.8
	22	全校体制のもと、温かい人間関係の中で一人一人の児童理解に努め、きめ細かな指導・支援ができていくか。	3.4	3.3
	23	家庭・地域との連携、教育相談の充実等により、いじめ・不登校・問題行動等の未然防止に努めたか。	3.1	3.4
	24	児童の人権意識を高め、認め合い・励まし合う人間関係（学級・異年齢活動）づくりに努めたか。	3.1	3.1
	25	すべての教育活動の中で、人権尊重の意識を育み、道徳心の育成に努めたか。	3.3	3.3
健やかな体と安全な学校	26	児童は運動に親しみ、自ら体力づくりに取り組んでいるか。	3.1	2.7
	27	児童は、健康や衛生に気をつけて生活しようとしているか。	3.1	3.0
	28	児童は、安全に気をつけて生活しているか。	3.0	3.1
	29	児童の体力向上のための指導を適切におこなっているか。	3.0	3.0
	30	児童は、早寝・早起き・朝ごはんの習慣が身についているか。	3.1	2.9
	31	生活安全・交通安全・災害安全等を推進し、自分の身を自分で守るよう指導に努めたか。	3.4	3.4
	32	火気・施設等の確認を徹底し、定期的な安全点検を全職員で行い、安全確保に努めているか。	3.4	3.6
	33	避難訓練が適切に実施されているか。	3.9	4.0
	34	学校は、児童の健康や安全のために十分な対策や備えをしているか。	3.3	3.4
家庭・地域との連携	35	学校は、教育目標や重点目標をわかりやすく示しているか。	3.1	3.6
	36	学校は、通信や文書、HP等により学校の情報提供を積極的に実施しているか。	3.9	3.1
	37	児童は、進んで地域行事に参加しているか。	3.0	2.9
	38	地域の見学や施設の利用、地域人材の活用を積極的に行っているか。	3.3	3.4
	39	保護者の願いや悩みを受容的に受け止め、連携を深めているか。	3.0	3.1
	40	保護者・地域の人から信頼され、学校教育への理解を得るよう努めているか。	3.0	3.1
組織運営・研修	41	報告・連絡・相談を意識し、教職員が協力連携して組織の一員として責任を果たしているか。	3.3	3.3
	42	全教職員が協働できる体制が整えられているか。	2.9	3.0
	43	校務分掌における責任を果たすとともに、提出文書は管理職の決済を受けて期限を守って発信しているか。	3.3	3.4
	44	校内研修は適切に計画・実施されている。	3.4	3.3
	45	自己の指導力を高めるための自己研修に、積極的に取り組んでいるか。	3.1	3.0
その他	46	教育公務員として、服務規律を厳正にし、信用保持に努めたか。（交通事故、体罰、金銭問題の皆無等）	3.6	3.6
	47	電話や来客時の対応を適切に行っているか。	3.6	3.4
	48	業務改善の意識をもち、自分自身の時間外勤務時間の削減に努めたか。	2.9	2.9